



環境デザイン系列3年

長崎空港にミニ花菖蒲園を設置

こんにちは、生徒会です。

今回は5月21日（木）に長崎空港に“ミニ花菖蒲園”を設置した環境デザイン系列の3年生を紹介します。

本校の環境デザイン系列の3年生が、大村公園の花菖蒲が見ごろを迎える5月下旬を前に、長崎空港国内線到着ロビーに“ミニ花菖蒲園”を設置しました。今年は22名の生徒が日頃授業で習得した造園技術を発揮し、デザインと設置作業に当たりました。

この時期大村公園には171種約30万本の花菖蒲が咲き誇り、その規模は九州最大級といわれています。生徒が設置した“ミニ花菖蒲園”は、菖蒲をはじめ、藤やモミジなど10種類の植物と、灯ろうなどたくさんの造形物で構成されています。設置は6月1日（月）までです。生徒の皆さんはぜひ機会を見つけて見学に行ってもらえればと思います。

【設置作業にあたった猪股 百合（3-3）さんのコメント】

今年は「どのような方向から見ても美しい庭園」を造ることを目標に取り組んだため、遠くから見た時に良く見えるように設計することがとても大変でした。

実際に来られた方に楽しんでもらえるよう、石の上や橋の上を歩けるような庭園のデザインにしたことが注目のポイントです！ぜひみなさん長崎空港へ行き、ミニ菖蒲園を見てください！

